

# AW-RP50-プリセットメモリーを設定・操作する

★ リモートカメラが撮影する位置と設定(\*1)を、リモートカメラに登録(\*2)する機能(プリセットメモリー)について説明します。

(\*1) パン/チルト、ズーム、フォーカス位置、アイリス(マニュアルのみ)、ホワイトバランス

(\*2) メモリーは最大 100 個まで登録が可能です。

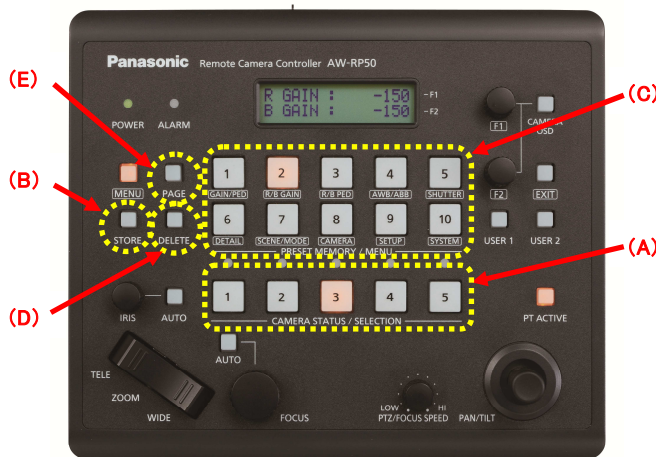
## 1. プリセットメモリーの登録

- ① CAMERA STATUS/SELECTION ボタンの 1~5 を押して操作するリモートカメラを選択する。(図 1-A)
- ② PAN/TILT レバー、ZOOM ボタンを操作し画角を決める。必要に応じてフォーカス、アイリスを調整してください。
- ③ STORE ボタンを押す。(図 1-B) \*STORE ボタン点灯
- ④ PRESET MEMORY/MENU ボタン(図 1-C)にて登録したい番号を、液晶画面に「STORE COMPLETE」(図 2)と表示されるまで長押しする。

\*登録済の番号が点灯します \*登録済の番号を再度設定すると上書きされます

- ⑤ STORE ボタンを押す。(図 1-B) \*STORE ボタン消灯

(図 1:AW-RP50 操作部)



(図 2:AW-RP50 液晶画面)

PRESET

STORE COMPLETE

(プリセットメモリーを削除したい場合)  
DELETE ボタン(図 1-D)を押した後、  
液晶画面[DELETE COMPLETE]と表示  
するまで番号を長押ししてください。

PRESET

DELETE COMPLETE

## 2. プリセットメモリーの呼び出し

- ① CAMERA STATUS/SELECTION ボタンの 1~5 を押して操作するリモートカメラを選択する。(図 1-A)
- ② PRESET MEMORY/MENU ボタン(図 1-C)にて登録済の番号を押すと呼び出せます。

\* 呼び出し中のプリセット番号は、液晶画面右上に

表示されます。(図 3)

(図 3:AW-RP50 液晶画面)

PRESET

PAGE:1

1

(1-10)

## ■新たなプリセットメモリー登録番号(1~100)に登録、呼び出す方法

- ① PAGE ボタン-(図 1-E)を押す
  - ② PRESET MEMORY/MENU ボタンを押して、「ページ番号」を選択する
    - \* 以降は、プリセットメモリーの登録、呼び出し手順で操作してください
    - \* メモリー数:100 個の関係は右図 4 を参照してください
- プリセットの“21”を選択する場合:PAGE ボタン→PRESET MEMORY/  
MENU ボタン 3→PRESET MEMORY/MENU ボタン 1 となります

(図 4:プリセット登録番号とPAGE 番号)

| プリセット登録番号 | PAGE番号 | PAGE内番号 |
|-----------|--------|---------|
| 1 ~ 10    | 1      | 1 ~ 10  |
| 11 ~ 20   | 2      | 1 ~ 10  |
| 21 ~ 30   | 3      | 1 ~ 10  |
| 31 ~ 40   | 4      | 1 ~ 10  |
| 41 ~ 50   | 5      | 1 ~ 10  |
| 51 ~ 60   | 6      | 1 ~ 10  |
| 61 ~ 70   | 7      | 1 ~ 10  |
| 71 ~ 80   | 8      | 1 ~ 10  |
| 81 ~ 90   | 9      | 1 ~ 10  |
| 91 ~ 100  | 10     | 1 ~ 10  |

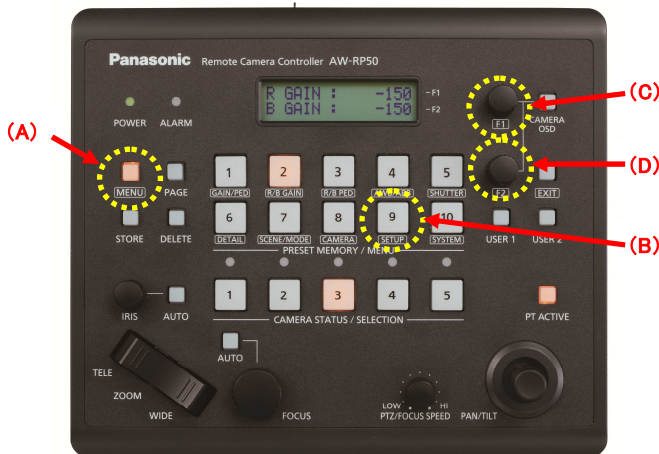
## ■プリセットメモリーに関する各種機能設定

### (1)プリセットメモリー設定位置まで移動する速度の設定

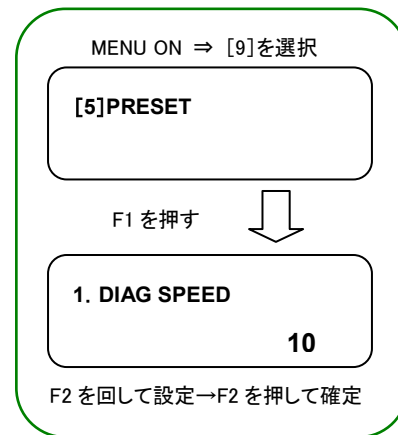
プリセットを実行したときに、リモートカメラがプリセットメモリーに設定した位置まで移動する速度を設定できます。

- ① MENU ボタンを押す。-(図 5-A)
- ② [9]SETUP ボタンを押す。-(図 5-B) \*液晶画面に、[5]PRESET と表示されます-(図 6)
  - \* 表示されない場合は、F1 ダイアル-(図 5-C)を回して、[5]PRESET と表示させてください
- ③ 液晶に、[5]PRESET と表示された状態で、F1 ダイアルを押す。
  - \* 液晶画面上段に、1. DIAG SPEED 下段に[設定値]が表示されます (設定値を大きくすると速度が速くなります)
- ④ F2 ダイアル-(図 5-D)を回して設定変更し、F2 ダイアルを押して設定を確認する。

(図 5:AW-RP50 操作部)



(図 6:液晶画面)



### (2)プリセットスピードのテーブル(Slow、Fast)設定 \* AW-HE70、AW-HE130、AW-UE70 のみ

プリセット実行時には、ここで設定したテーブルに従ったスピードの値でプリセット動作を行います。

設定は、上記(1)-③で、F1 ダイアルを回し、2. PRESET SPEED を表示させ、F2 ダイアルで設定します。

・設定 : [9]SETUP > [5]PRESET > 2. PRESET SPEED => [Slow、Fast] \*初期値:Fast

### (3)プリセットメモリー実行時における制御項目の設定 (Preset SCOPE 設定)

プリセットメモリーを実行した時、動作する設定項目を選択することができます。-(図7参照)

設定は、上記(1)-③で、F1ダイヤルを回し、3. SCOPE を表示させ、F2ダイヤルで設定変更します。

・設定 : [9]SETUP > [5]PRESET > 3. SCOPE ⇒ [MODE A、MODE B、MODE C] \*初期値:MODE A

(図7:SCOPE の設定値と実行される項目)

| 設定値    | 動作する項目           |      |                |
|--------|------------------|------|----------------|
|        | パン、チルト、ズーム、フォーカス | アイリス | ホワイトバランス設定、ゲイン |
| MODE A | ○                | ○    | ○              |
| MODE B | ○                | ○    | —              |
| MODE C | ○                | —    | —              |

○:動作します -:動作しません

<Note>

・MODE A~MODE C は、プリセットメモリー実行時の共通の設定となり、全てのプリセットに対して適用されます

・カメラのシーンファイル設定が、[Full Auto]の時、フォーカス、アイリス、ホワイトバランス、ゲインは全てプリセットした値に関わらず、自動で動作します

・カメラのシーンファイル設定が、[Manual]の時、

[Focus Mode]が Auto 時は設定値に関わらず、Autoフォーカスで動作します

[Contrast Mode]が Auto 時は設定値に関わらず、Autoアイリスで動作します

[White Balance Mode]が ATW 時は設定値に関わらず、Autoホワイトバランスで動作します

[Gain]が Auto 時は設定値に関わらず、Autoゲインで動作します

### (4)プリセット実行中の映像をフリーズさせる設定 (Freeze During Preset 機能)

\* AW-HE70、AW-HE130、AW-UE70 のみの機能

プリセットメモリーの設定した位置に移動するまでの間、直前の静止画を出力させ、移動完了後に映像を出力します。

移動中の映像を出力させたくない場合に設定してください。

設定は、上記(1)-②で、F1ダイヤルを回し、[6]FUNCTION を選択し、F1ダイヤルを回して、7. FREEZE DURING を表示させ、F2ダイヤルで設定します。

・設定 : [9]SETUP > [6]FUNCTION > 7. FREEZE DURING ⇒ [On、Off] \*初期値:Off

(Freeze During Preset 機能のイメージ)

OFF時

※画像はイメージです。



ON時 プリセット再生開始

プリセット再生終了



←再生開始直前のカメラ映像を出力→